

会見小だより

夢や目標に向かって 仲間と共に努力する 会見の子

令和6年10月10日

第7号

南部町立会見小学校



高知県佐川町視察～2回目の交流～

校長 生田 久枝

今年度も半分が終わり、後半に突入です。これからは次の学年に向けてさらにパワーアップしていく時期です。現在学校では、11月2日(土)の学習発表会に向けて各学年練習が始まっています。当日の発表をどうぞ楽しみにしてください。

さて、先週9月30日(月)から10月2日(水)の3日間、佐川町に視察に行ってきました。南部町は、平成18年に高知県の佐川町と防災協定を結んでおり、今年7月には、佐川町から3名の方が南部町に視察に来られました。今回は、南部町から私と南部町防災監、教育委員会の先生の3名が佐川町を訪問しました。

佐川町は人口が約 12,000 人で学校規模や町の様子も南部町とよく似ています。町長や教育長、危機管理室長、校長先生など、たくさんの方から防災や教育への取組についてお話を伺い、とても勉強になりました。今年8月に起きた宮崎県沖地震の際には、南海トラフ地震が起こるのではないかという緊張感がはしり、店から水や食料、トイレトペーパーなどが一気になくなったという話も聞きました。

また、今回の視察中に 5 年生は斗賀野小学校との2回目のオンライン交流学習を行いました。私は斗賀野小学校から参加しました。今回はお互いの宿泊学習の内容や様子について伝え合いましたが、斗賀野小の5年生は会見小の5年生の発表をとても興味深そうに聞いていました。画面越しに見る会見小の5年生もとても楽しそうでした。どちらの学校も同じ「宿泊学習」というテーマでしたが、会見小は「大山で」、斗賀野小は「海で」と、それぞれの違いに驚いていました。1回目の交流は、かなり緊張した様子でしたが、2回目はとてもリラックスして、休憩タイムには、カメラの前で手を振ったり踊ったりと盛り上がっていました。やはり回数を重ねることで、お互いを理解し合い仲良くなれると感じました。3学期にもオンライン交流を予定しています。斗賀野小からは「ぜひ雪が見たい。」というリクエストがありました。雪が積もった日にライブで交流できるといいなと思っています。

今回の佐川町視察を通して、会見小でも防災教育をさらに進めていかなければならないと感じました。自然災害の中でも、特に地震はいつどこで起こるかわかりません。日頃から防災意識をもち、防災対策を考え、命を守る行動ができるようにしていきたいと思います。

5年生宿泊学習

9月4日(水)・5日(木)

5年生25名全員で、大山青年の家で1泊2日の宿泊学習を行いました。2日間とも好天に恵まれ、予定した活動を大きな事故やけがなく無事終えることができました。宿泊学習では、主に自分で考えて行動することや友達と協力して活動することの大切さを学んだと思います。この経験を、2学期の学校生活にも生かしてほしいと思います。なお、今回の宿泊学習のために、CS委員の永江さんと清水さんには大変お世話になりました。ありがとうございました。



ふれあい参観日

9月12日(木)

2学期に入り、初めての参観日。当日は、多く保護者の皆様にご参観いただきました。ふれあい参観日ということもあり、外部から講師の先生をお招きして学習する学年や保護者の皆様も一緒に学習に参加していただいている学年等があり、楽しく学習することができました。また、授業後には、PTA研修部主催の講演会も開催し、腸活について学ぶ機会をもつことができました。当日、ご参観くださいました保護者の皆様、研修を企画進行してくださいました研修部の皆様ありがとうございました。



(6年生 情報に関する学習)



(腸活の講演会)



(6年生 人権学習説明会)

4年生大山登山

9月20日(金)

1学期から延期になった大山登山を無事に行うことができました。当日は気温が高くなる予報も出ていましたが、気持ちのよい秋晴れの中、山頂を目指しました。先頭のガイドさんのペースに合わせながら、子ども達自身で元気のよいかけ声をかけながら登山することができました。全員が山頂登頂とはなりませんでした、大きな事故やけがなく全員が大山登山をやり遂げることができました。



第2回 PTA 環境整備作業

9月28日(土)

第2回PTA環境整備作業を行いました。一週間、延期になってしまい予定を組み直していただいたにもかかわらず、たくさんの保護者の方やCS委員さんにお世話になり、除草作業を行いました。子ども達には、きれいに整えられた環境で、学習や体力づくりに励んでほしいと思います。ご協力いただきました多くの皆様、本当にありがとうございました。